

平成18年度事務事業評価表

担当	議会事務局		内線等	1722
----	-------	--	-----	------

事業コード		事務事業名	議員研修事業				
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則	D その他	E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

その他	その他
-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	3 常任委員会、議会運営委員会に所属する市議会議員各位に
手 段	先進地の事務事業を視察していただくために旅費を支出することにより
想定する成果	先進地事例の調査研究の一助となる。

事業の概要

項 目	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度計画
旅費（千円）	3,834	3,224	3,210
視察箇所数	18	14	
参加議員数	34	34	29

成果指標

成果指標名	予算執行率（％）	議員一人当たり支出額（千円）
成果指標の説明	視察旅費支出額 / 予算額	視察旅費支出額 / 延参加議員数

事業の進捗状況（一般会計）

（千円）

		平成17年度決算	平成18年度決算	平成19年度予算
成果指標	計画	4,380	3,780	3,210
	実績	87.5%	85.3%	
成果指標	計画	129	111	111
	実績	113	95	
事業費	事業費	3,834	3,224	3,210
	人件費	4,826	4,670	4,733
	(人数)	0.6	0.6	0.6
	合計	8,660	7,894	7,943
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	8,660	7,894	7,943

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	18評価	15評価	18評価	15評価	
達成度	3	2	3	2	以前に比べ全議員が問題意識を持ち、視察研修に臨むため、質問事項も多く視察効果はあがっている。
経済効率性	2	3	2	3	全国各市には財政厳しい中、優れたソフト事業が数多くあり、非常に参考になっている。
事務効率性	3	2	3	2	担当書記が視察内容などを十分研究し、正副委員長と打合せ、視察先との調整には細心の注意を払っている。
必要性	-	3	-	3	
小計	8	10	8	10	
施策への貢献度	-	-	-	-	
合計	8	10	8	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	先進地の事務事業を委員会の共通認識として視察していただき、効果があがっていると思われる。他市議会の一部に視察目的、視察先等に問題があると報道されたが、このような疑惑を招かないように今まで以上に計画書、視察資料、報告書を整備する必要がある。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
・18年度から一人当たりの予算を減額した。(常任委員会15万円 13万円、議運6万円 5万円)	600千円

今後改善すべき点

・議員一人一人が視察の調査項目に問題意識を持ち、市民から観光旅行と誤解されないように、今まで以上に計画書、視察資料、報告書の内容を充実させ、積極的に公開するよう働きかけていきたい。
--

平成20年度予算に反映する項目

・18年度の当初予算で議員サイドの意向で減額をしているが、まだ減額の余地があると思われる。

今後の方向性

拡大、充実 ・ **見直し、縮小** ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

平成18年度事務事業評価表

担当	議会事務局		内線等	1722
----	-------	--	-----	------

事業コード		事務事業名	議会交際費事業		
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則
			D その他	E なし	

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

その他	その他
-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	市議会関係者に
手 段	社会通念上必要な臨時的な行事等に対し、市議会として慶弔費等を支出することにより
想定する成果	市議会の円滑な運営を図る。

事業の概要

項 目	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度計画
取扱件数	65	40	
（慶弔）	29	17	
（表彰）	14	10	

成果指標

成果指標名	支出額（千円）	予算執行率（％）
成果指標の説明	交際費年間支出額計	支出額 / 予算額 × 100

事業の進捗状況（一般会計）

（千円）

		平成17年度決算	平成18年度決算	平成19年度予算
成果指標	計画	1,000	900	900
	実績	497	390	
成果指標	計画	100%	100%	100%
	実績	49.7%	43.3%	
事業費	事業費	497	390	900
	人件費	804	778	789
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	1,301	1,168	1,689
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,301	1,168	1,689

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	18評価	15評価	18評価	15評価	
達成度	2	3	2	3	スムーズな議会交流、情報交換が可能となり、議長公務を円滑にしている。
経済効率性	2	2	2	2	積極的に経済効率を求めるものではないが、慶弔電報をメールで依頼するなど節減をしている。
事務効率性	2	2	2	2	臨時的・突発的な事務が多いが、支払、関係者連絡などの事務に限られボリュームは少ない。
必要性	3	3	3	3	他市議会でも同様に支出をしている。今後も社会情勢、慣習が変わらない限り必要である。
小計	9	10	9	10	
施策への貢献度	-	-	-	-	
合計	9	10	9	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	慶弔費などの支出は社会通念上適当なものであると思われるが、議長賞の対象、金額には再考の余地があり、今後減らしていくべきであると思われる。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
・実績を鑑み、予算額を減額している。 (1,200千円、 1,000千円、 900千円)	300千円

今後改善すべき点

・議長賞などの対象を社会通念上必要なものに絞り、できるだけ減額していきたい。
--

平成20年度予算に反映する項目

・市交際費と歩調を合わせて減額していきたい。

今後の方向性

拡大、充実 ・ **見直し、縮小** ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】